第39回山形県衛生研究所業務報告会プログラム

平成 31 年 3 月 4 日

開会の挨拶	$(10:00 \sim)$
-------	----------------

報 告 (10:05 ~ 14:05)

1 残留農薬分析において均一化法が定量値に及ぼす影響 篠原 秀幸

2 農産物中のアセフェート及びメタミドホス試験法における精製に 関する検討

平 健吾

3 LC/MS による農薬等の一斉試験法 I (農産物)の妥当性評価試験に ついて

佐藤 陽子

4 テングタケに対する複数の分析法の適用

伊藤 育子

5 中圧分取液体クロマトグラフを用いたイルジンSの効率的単離

大河原 龍馬

6 ドクササコ固有成分 Clitidine の精製に関する検討

石田 恵崇

7 自然毒迅速スクリーニング法の開発

和田 章伸

8 ヒスタミン食中毒における摂取量の推定

太田 康介

9 山形県衛生研究所理化学部におけるレギュラトリーサイエンスに ついて

内海 浩

休 憩 (11:40 ~ 13:00)

10 2018年の山形県における百日咳の報告状況について

山田 浩貴

11 山形県における感染症媒介蚊の生息状況調査(2016-18年)

小川 直美

12 2017 年麻疹集団発生患者のリアルタイム PCR 結果

瀬戸 順次

13 2017 年麻疹集団発生患者の中和抗体価測定結果

青木 洋子

14 コロナウイルスの調査研究~コロナウイルス 0C43 の分子疫学を 中心に~

駒林 賢一

15 レジオネラ属菌検査における遺伝子検査と培養結果の比較

田中 静佳

紙上発表

16 山形県における 2018 年の感染症発生動向

小川 直美

講 評 (14:05 ~ 14:15)

閉会

* 発表時間:発表7分、質疑3分、 予鈴:5分、7分、10分

* 座長:各部対応